

2024(令和6)年

ゆめじゅく

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp

5月

5月の予定

★ゆめじゅく編集委員会 7日(火) 13時30分～	★人権のつどい日 11日(土) 10時00分～11時30分		月
★移動図書館青い鳥号 7日(火)・21日(火) 15時10分～15時50分	★人権・同和教育関係行事 16日(木) 女性部総会・研修会(松山市) 28日(火) 隣保館職員・所管課職員新任者研修会(今治市)		日
★回転木馬 8日(水) 10時00分～10時30分			曜
			日

新年度あいさつ

昨年度は、新型コロナウイルス感染症による社会の行動制限も緩和され、ゆめ喫茶の再開をはじめ、新しいワークショップ等を実施し、多くの皆様に利用していただき、ありがとうございました。今年度も、福祉の向上や人権啓発の住民の交流の拠点となる開かれた瀬戸会館をめざして取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

瀬戸会館職員一同

『語る人権』

とは、少人数で、瀬戸会館指導員とともに様々な人権問題について20～30分程度、共に学びあう懇談会です。

今年は、「ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別」について一緒に考えてみたいと思っています。日本では1931年(昭和6年)に、全てのハンセン病患者を隔離の対象とし生涯施設に入所させる「らい予防法」が制定されました。患者は家族と強制的に別れさせられ、患者や家族は著しく尊厳が傷つけられました。1996(平成8)年に「らい予防法」が廃止され、入所している方々は自由となりましたが、根強い偏見、身体の障がい、高齢化等により社会復帰は困難な状況にあります。

そこで、今年の「語る人権」を通して、ハンセン病を正しく理解し、それを家族や周囲に正しく伝えることができるようになりますように。

地元からのお知らせ

～使い勝手の良い連自治会館管理規程を～

自治会館が完成して早や1年が経ちました。これまで自治会館は連自治会定例会やPPK体操(若葉会)、子ども役員会などを中心に現在まで利用されています。

自治会館が今後のコミュニティ活動への参加意欲をも引き起こすことができればうれしい限りです。全文は紙面の関係でご紹介できませんが目的、使用範囲、料金等を掲載します。地域住民の皆さんの幅広いご利用をお願いいたします。

(目的)
第1条 本規程は、瀬戸・寿連自治会館(以下「会館」という)を円滑に運営するための必要事項を定める。

(使用範囲)
第2条 会館の使用範囲は、次のとおりとする。
(1) 連自治会、自治会が主催する集会、会合、行事
(2) 会員相互の福祉、厚生、親睦、文化的向上等を目的とする集会、会合、行事
(3) 使用者が会員でない場合、会員であっても個人的利益を目的とする場合は原則として会館の使用はできない。但し会長の了解を得たもので、会館本来の使用に支障のない限り使用できるものとする。

(使用料金)
第11条 自治会が主催する集会、会合は原則として無料とする。
2 週1回程度、会館を使用するサークル等は、1回あたり1,000円の使用料金を、使用した月の月末までに連自治会に納入すること。但し、会長が特別の理由を認めるときは、減免することができる。
3 仏教団関係の法事等(お葬式は除く)で使用する場合は、3,000円の使用料金を、その使用した月末までに連自治会に納入すること。
4 会館のエアコンを利用したサークル等は電気料金の実費相当額(使用時間1時間につき100円とする)をその都度所定の料金箱に納入すること。

(規定の改廃)
第12条 本規程の変更や改廃は連自治会の定例会の決議によるものとする。
附則 本規程は、令和6年4月1日から施行する。
12条建てです。なお、既定の改廃は第12条にて実施します。 瀬戸・寿連自治会 会長 原直人

人権のつどい日

4月の「人権のつどい日」は、人権教育課が新たに購入したDVDの紹介を行いました。

1本目が、『「大切なひと」ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～』です。

現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトを通して自由に意思表示することができるのが特徴です。一方、インターネット上では他者からの評価を自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあり、現在深刻な人権問題となっています。インターネット上の一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強いる社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として、制作されたドラマです。

2本目が、『「言葉があるから…」～無自覚の差別「マイクロアグレッション」～』、3本目が『「ハラスメントの裏に潜む」無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)職場のコミュニケーション向上のヒント』、4本目が『誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ②「心をつなぐ、はじめの一步」』です。

4本のDVDは、人権教育課にありますので、関心のある方は、人権教育課までお問い合わせください。



「一人の勇気」が社会を変える

今月は、アメリカ“公民権運動の母”ローザ・パークスさんを取り上げます。

1955年12月1日、アメリカのアラバマ州モンゴメリーで、一人の黒人女性が、バスに乗車中、白人に席を譲ることを拒否し、逮捕されました。「バス・ボイコット運動」は、“公民権運動の母”と呼ばれるローザ・パークスさんのこの行動から始まりました。パークスさんは、その日、仕事終わりにバスに乗り、黒人用の席に座りました。白人席がいっぱいになると、運転手は黒人用の席に座っていた黒人たちに席を立つことを要求しました。同じ列にいた3人は立ち上がりましたが、彼女は一人、毅然と「No」と返しました。彼女は疲れていたのです。体がではなく、ひどい差別を受けることに対して。「私は、肌の色という自分にはどうしようもないことで、これからも屈辱を味わわれ続けるのが嫌だったのです。」

彼女の逮捕をきっかけに、マーチン・ルーサー・キング牧師を指導者として、バスへの乗車を拒否して差別撤廃を訴える「バス・ボイコット運動」が始まり、肌の色を問わず、多くの市民がこの運動に応じました。特にバス利用者の約4分の3を占めていた黒人が、一斉に利用しなくなったことにより、市のバス事業は経済的に大きな打撃を受けました。約1年にわたる闘争の後、連邦最高裁は「バスの人種隔離は違憲である」との判決を下し、「バス・ボイコット運動」が勝利を収めたのでした。「バス・ボイコット運動」から公民権運動は全米に広がり、1963年には20万人による「ワシントン大行進」が行われ、「ウィ・シャル・オーバーカム（私たちは必ず勝利する）」の歌声が轟きました。そして翌64年7月、人種差別を撤廃する公民権法が制定されたのです。

後にパークスさんは、自らの半生をこう振り返っています。「私は長年の経験から、『決意すれば、恐れる心を打ち消すことができる』ということを学びました。何をすべきかわかってさえいれば、恐れることなど何もないのです」

あの日、もし彼女が決意の声を上げなければ、差別の壁は動かなかったかもしれません。パークスさんは、2005年に92歳で逝去されました。

たった一人の勇気ある女性の行動が、歴史の大きなうねりを生み出しました。「一人の勇気」が社会を変える、人権闘争の歴史は、それを雄弁に物語っています。

「モンゴメリー・バス・ボイコット運動」は、ブルーハーツの『青空』やよしだよしこさんの『She said NO!』で歌われています。興味のある方は、是非、聴いてみてください。



テネシー州メンフィスの国立公民権博物館には、バスに座るローザ・パークスさんの像が展示されています。
引用元：<https://amview.japan.usembassy.gov/us-memorials-honor-civil-rights-hero-rosa-parks/>



瀬戸会館使用状況



月	火	水	木	金	土	日
		1 水美会 楠木クラブ オカリナ 空手	2 どんぐり 3 B体操 レインボーA	3 	4 	5
6 	7 えんとつ山 ハンドメイド フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	8 水美会 オカリナクラブ 楠木クラブ 短歌 空手	9 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ	10 健康体操 ピンポン エストレージャ フラダンス	11 人権のつどい日 てんこく ポーセラーツ スクエアダンス	12
13 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	14 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス 書神会 E Dance school	15 水美会 ポーセラーツ オカリナ 楠木クラブ 空手	16 どんぐり 3 B体操 エストレージャ レインボーA	17 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	18 アイシングクッキー	19
20 楠木クラブ ピアノクラブ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	21 えんとつ山 ハンドメイド つまみ細工 詩吟 レインボーB フラダンス 書神会 E Dance school	22 水美会 オカリナクラブ 楠木クラブ 空手	23 どんぐり 3 B体操 紙バンド オカリナ小組 レインボーA エストレージャ	24 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	25 マクラメ教室 てんこく ポーセラーツ スクエアダンス	26
27 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	28 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 若葉会 フラダンス 書神会 E Dance school	29 水美会 楠木クラブ オカリナ 空手	30 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ	31 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ		

赤色:午前
青色:午後
黒色:夜間

お知らせ



※4月20日現在の予定を記載しております。

瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。
お気軽にご相談ください。

瀬戸会館 HP

